



日頃から自分の健康について考えている方や、地域で心と体の健康を目的に活動している方々が健康づくりレクリエーションを学び、今後、自分自身の健康や地域での健康づくり活動に活かしていくことを目的に、三月二十三日、神森中学校区「いきいき健康レクリエーション教室」を開催しました。

講師に(財)日本レクリエーション協会公認インストラクターの赤嶺香さんをお招きし、誰でも楽しめる踊りやゲーム、歌などを参加者全員でわきあいあいと楽しく学びました。

習ったレクリエーションは、年齢層に合わせてアレンジも可能で、参加者からは「無理せず自分にあったカタチでできる!」と、大好評でした。

神森中学校区

「いきいき健康

レクリエーション教室」開催!

★みんなが楽しく健康づくり★

神森中学校区地域保健福祉センターと
内間児童センター(母親クラブ)の

福祉体験学習会

3月29日、神森中学校区地域保健福祉センターでは児童センターを利用する子どもたちを対象に内間児童センター(母親クラブ)と協働で、福祉体験学習会を開きました。

講師には視覚障がいをもちながらも、現在、沖縄県立芸術大学に通う仲松佳恋さんをお招きし、普段生活する中で困っていること、視覚障がいをもつ方への声かけ方法などについて講話していただきました。

また、仲松さんには安里屋ユンタなどのうたと三線も披露していただき、参加した子どもたちは仲松さんのキレイなうた声と三線の音色に聴き入っていました。

講話の後、車いすの介助方法やアイマスクをつけての歩行体験などを行い、子どもたちは悪戦苦闘しながら「こんなとき、仲松さんだったら、どんな介助や声かけをしてもらえたら助かるのだろう?」と、たくさん考えながら学ぶことができました。



ペットボトルからコップへ水をこぼさずに入れることができたかな?



アイマスクをつけての歩行にドキドキ!



講師の仲松佳恋さんからたくさんのことを学びました。